

はと 鳩の峯

NO. 65
2022
12.1

令和4年12月1日



目次

千度参り	2P
秋葉様祭	2P
天満宮祭	2P
権現様祭	2P
志賀神社祭	2P
諏訪地藏様祭	2P
連載その②	3P
ミニトマト出荷始まりました	3P
グラウンドゴルフ大会	3P
香典返し	4P
ふるさと応援寄付金	4P
天草西校解体につきまして	4P
高浜焼寿芳窯	4P
うちの家族	4P
編集後記	4P

愛宕山より高浜港を眺望

ドローンからの撮影・標高285m

今回は愛宕山より高浜を望む風景です。

この高浜の風景を見ていると、素晴らしい、いい所に私たちは住んでいるのだなあとつくづく思います。

コロナも終わりが見えてこないですが、どうにか治まるようにと十三仏堂へお祈りして、今年より来年が良い一年となりますようにとお願いする日々です。

千度参り

10月2日。大庵地区の十五社宮で迫参りと千度参りが行なわれました。千度参りは、江戸期に高浜地区で天然痘が流行した頃から始められ、およそ200年以上の歴史があります。



何度も往復する大庵地区の皆さん



上河内地区

秋葉様祭

とき 10月16日



地元の人々が献身的に維持管理をして長い歴史の一コマを今に伝えています



白木地区

天満宮祭

とき 10月16日



峰平地区

志賀神社祭

とき 10月16日



諏訪地区

諏訪地藏様祭

とき 9月23日



連載

その②①

京都府立大学 文学部 歴史学科 東 昇

南島原市の天草墓（二）

今年の六月、南島原市の職員の方に南有馬の共同墓地を案内してもらいましたが、各家の墓とともにたくさん天草墓がありました。

この墓の時代は一八世紀の文化・文久期、地名は鬼池・御領・二江・大島子・上津浦・下津浦・赤崎・富岡・高浜村と、島原半島に面した天草郡北部沿岸を中心に広がっていました。

天草墓は、天草の住人が埋葬されたもので、疱瘡病死者の墓と伝わっているそうです。その内の一基、一枚岩の大きな墓石には、文化九年（一八二二）三月一五日「諸精霊追善之塔」、天草の住人痘瘡男女の墓と、疱瘡と思われる記述があります。男女複数人がまとめて祀られたと考えられます。

また、ある家の墓の一角には、文久三年（一八六三）三月二日「天草大嶋伊蔵」とあり個人の天草墓があり、現在も花が供えられ、家の先祖と一緒に供養されていました。

当時、致死率が高く恐れられていた疱瘡の死者を、南島原の人々は丁寧に祀っていることがわかります。



ミニトマト
直売所



杵山農園 杵山 幸男さん

天草町のミニトマト部会は、七戸の農家で作られています。JAあまぐさ全体で76トンの出荷、大阪や鳥取米子などへ出荷しています。安心安全で美味しいミニトマトになる様努力しています。

ミニトマト出荷が始まりました



個人・優勝
上田 伸彦さん
（宮の前）



団体
優勝

白木Bチーム

第三十回
グラウンドゴルフ大会
とき 10月2日 天草総合運動公園
主催 高浜地区振興会



最高年齢賞



浜田 信子さん
（中向C）



個人・準優勝
上田 祐二さん
（白木C）



高浜地区

(令和4年10月31日現在)

人口 957人

男 442人

女 515人

世帯数 562戸

高齢化率(65歳以上)
567人(59.2%)

ふるさと応援寄付金
・浜崎 照司様(熊本県)
・小松 正徳様(愛知県)
・藤森 奏子様(長崎県)
・西岡 智彦様(東京都)
・米田 友和様(千葉県)
・松原 寿幸様(熊本県)
・中村 スミ子様(福岡県)

香典返し

・小松 龍子様

(故・小松 英次様)諏訪



天草西校

解体につきまして

天草西校同窓会

会長 松江 良博

この度、天草西校が県より売却され、ソーラー設置のため校舎が解体される事を受け、急遽、看板設置をさせていただきました。

同窓会としまして平成27年3月閉校後も西校が地域振興の為に利活用される事を願ってまいりましたが残念です。

地域の皆様にはこれまで御厚情を賜り、誠にありがとうございました。



高浜焼寿芳窯

2023年の干支は「卯」うさぎ年です。



干支置物(大)白磁

干支置物(小)左から「松竹梅」と「クルス」



うちの家族

「くうちちゃん」です、女の子・家に来て10年です。

♪好きな食べ物、肉・さかなです

森満里子(中向)



編集後記

今年もコロナで振り廻された日々で有りましたが春秋のグラウンドゴルフ、屋外で行う行事は消化することが出来、これからはコロナ禍の中でヴィズコロナに注意しながら行事は取り組んで行くようになるでしょう。インフルエンザも心配ですが予防接種を心がけて来年も元気で過ごして頂きたいと思います。